

日本新薬株式会社の事業適応計画のポイント

2023年 12月 20日

- 当社は、人々の健康と豊かな生活創りに貢献する企業として、地球環境に配慮した事業活動を行い、環境の保護・維持・改善に取り組み、持続可能な社会の実現を目指します。
- 本計画では、医薬品生産設備増設による付加価値の創出の推進および再生可能エネルギーの利用拡大・太陽光発電設備導入・空調設備更新による環境への負荷低減を行い、炭素生産性の向上を図ります。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年12月 ～ 2025年3月

2. 生産性向上目標

炭素生産性を13.9%向上させる。

3. 前向きな取組の内容

以下の取組みにより、炭素生産性の向上を図ります。

- 小田原総合製剤工場に医薬品生産設備を増設による付加価値創出の推進。
- 再生可能エネルギー由来の電力の利用拡大および太陽光発電設備導入や空調設備更新によるCO₂排出量を削減。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<小田原総合製剤工場の外観>



<東部創薬研究所に導入した太陽光発電設備>

